

## ○第8期メンタルヘルス法務主任者資格認定試験

[基礎問題]

解答は別紙解答用紙に記載して下さい。(問題用紙は回収いたしません)

### 【産業保健】

(1) 次の文章のうち、正しいものの組み合わせを選んで下さい。(配点7)

- (ア) 職場のメンタルヘルス対策には4つのケアが重要であるが、医療情報を取り扱う必要があるため「事業場内産業保健スタッフ等によるケア」には衛生管理者は含まれていない。
- (イ) 2019年4月改正労働安全衛生法にて産業医権限が強化され、労働者に対して産業医による就業制限等の勧告が出されたとき、事業者はその書面を3年間保管しなければならないとなった。
- (ウ) 近年、子宮頸がんは20歳から40歳代の女性で罹患率が増加しており、乳がんは、40歳代の罹患率が大きく増加している。
- (エ) がんと診断された労働者に関して、保険医療機関の医師が本人の同意のもとに、就労と仕事の両立を目的に必要な情報を文書により事業者を提供したとき、医療機関は「療養・就労両立支援指導料」として診療報酬を算定することができる。

- ① アとイ      ② イとウ      ③ ウとエ      ④ エのみ

### 【精神医学】

(2) 次の文章のうち、適当なものの組合せを選択してください。(配点7)

- (ア) 自殺予防のために、国はさまざまな取り組みを行っており、ストレスチェック制度や働き方改革もその一環として位置づけることが可能である。
- (イ) 自殺予防のために、国はさまざまな取組を行っているが、現状ではめぼしい成果は上がっていない。
- (ウ) 自殺の可能性をもつ労働者への対応は、細心の注意を要する。したがって、相談の中で、自殺念慮を思わせる話題が出た場合、話題を変え、自殺念慮の話に深入りしないことが重要である。
- (エ) 「死にたい」と考えることと「死ぬ」行動をすることを区別する対応が有効である。「死にたい」と考えるほどつらい状況であることに共感を示す一方で、「死ぬ」行動は是非とも防ぎたいと伝えることで、自殺衝動を緩和する効果を期待できる。

- ① アのみが正しい
- ② アとイが正しい
- ③ イとウが正しい
- ④ ウとエが正しい
- ⑤ アとエが正しい

**【経営学】**

(3) 次の文章のうち、適当でないものを1つ選んで下さい。(配点7)

- ① リーダーシップ研究は、発揮がもたらす‘影響力’という側面に関して、その範囲は小規模から大規模へ、送り手（リーダー）から受け手（フォロワー）へと研究視座を変えながら発展している。
- ② 多くの日本企業が、メンタルヘルス対策の必要性を感じるようになった背景のひとつに、従業員を新規採用し育成するよりも、メンタルヘルス不調による休業者をケアし、復職させる方が低コストとなり得る等の人事管理上のメリットがあると指摘されている。
- ③ 日本リスクマネジメント学会が実施した中小企業対象のストレス調査によると、経営者も従業員も共に、将来に対する不安ストレスを強く感じており、ストレス解消の方法に差異はないが、精神的症状と病気につながる性格傾向については、従業員側のリスクが高い。
- ④ 経営理念には、組織成員がそれぞれの立場からその意味を解釈し、それを体現しながら個性を発揮しつつ、組織全体との統合を図ることを可能とする、オムニバスシンボルとしての機能が期待されている。